

令和5年度相模原市収蔵美術品展「いろとかたち」を開催します

相模原市民ギャラリーでは、市が所蔵する美術品を紹介する展覧会「収蔵美術品展」を毎年開催しています。

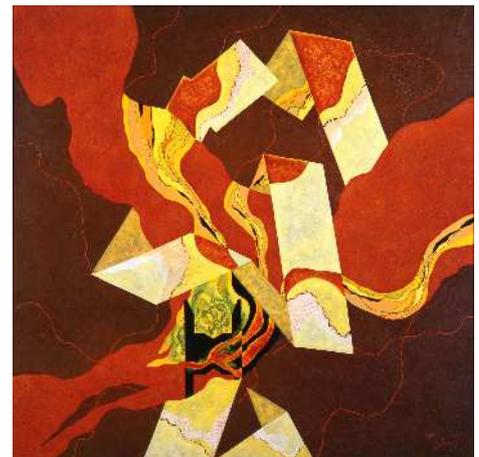
今回は、「いろとかたち」と題し、色彩や形態が特徴的な絵画作品を紹介します。

1 日時

令和6年3月9日（土）～3月24日（日）
午前10時～午後5時 水曜休館

2 会場

相模原市民ギャラリー
（相模原市中央区相模原1-1-3
セレオ相模原4階 相模原駅直結）



横田瑛子《生のテーマ『エンドレス』》

3 内容

19世紀後半頃から、西洋の画家たちは、それまでの伝統からの脱却を図り、様々な試みを行ってきました。主題の変化や技法の革新、大胆な構図の採用、科学的な理論との融合などを経て、20世紀にはより多くの潮流が開花しました。それらは「絵画とは何か」という問いに支えられた色彩や形態の実験であり、そうした歩みの先に今日の美術があると言えるでしょう。

本展では、現代における色に込めた思いや形を巡る思考などについて、相模原市ゆかりの画家たちの作品を通じて感じていただければ幸いです。

4 出品作品

相吉沢 久《公園通り》

遠藤 原三《昆虫のいる構図》

大貫 博《宙》

小原 義也《WORK. '96-No. 5》

後藤 公一《Frontal・96-2》

佐佐木 幸一《96. Autumn》

進藤 裕代《ROAD（旅の追憶）》

菅沼 稔《Paraphrase・9》

秦 加奈子《遊》

幡谷 純《EL-AKHERA》

藤沢 晴《空に翔ぶ-'93》

古川 吉重《SOUND-3》《POETRY-8》

細谷 玉江《空の旅人》

横田 瑛子《生のテーマ『エンドレス』》

5 関連イベント

学芸員によるギャラリートークを開催いたします。

参加をご希望される方は、直接会場までお越しください。

日時 3月16日（土）、17日（日）

各日 午後2時～（30分程度）

問合せ先

相模原市民ギャラリー

直通電話 042-776-1262